

4年間の任期中、議会全体で「政策立案」と「議会改革」を推進するため、令和元年9月に策定した「ミッションロードマップ2019」。順次、実行テーマごとに取り組みを始めています。今回は政策検討会議を立ち上げて議論を開始した2つのテーマについてご紹介します。

公文書管理のあり方

市民生活に直接的な影響を与える市政課題が山積する昨今、市の意思決定過程に対する市民の関心は非常に高まっています。

市の諸活動の記録である公文書の適正な管理や適切な利用が図られるよう、議会として議論を進めていきます。今後、市の執行部や有識者と意見交換を行う中で、現状の課題等を明らかにし、課題解決の方策を検討していきます。

若者の議会への関心と投票率向上の仕組みづくり

近年、若者の政治に対する関心や投票率の低下が大きな問題となっています。

前期(平成27年度～平成30年度)のミッションロードマップに引き続き、若者の議会への関心を高めるための方策を議会として検討・実践するとともに、若年有権者の声を市政に反映させる仕組みづくりなどについて検討していきます。

議会ミッションロードマップ2019工程表

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
政策立案	公文書管理のあり方		歯と口腔の健康づくり	
	若者の議会への関心と投票率向上の仕組みづくり			
議会改革	広報のあり方検証		議会活動評価制度の見直し	議会活動の評価
	議員提案条例や議会からの提言内容の検証手法構築			
	政策形成過程における市民意見の反映			
	委員会インターネット中継導入、聴覚障害者用モニターの設置			

市職員が職務上作成する公文書は、市民共有の知的財産です。市政に関する市民の知る権利を尊重し、市の諸活動について市民への説明責任が全うされるよう、公文書管理のあり方について議論していきます。



公文書管理のあり方  
青山 三四郎 座長

若者の議会への関心と投票率向上を図るため、前期では、議員が小学校で特別授業をするなどの取り組みをしてきました。今期も、若者の政治参画を重要な課題と位置付け、議会全体として議論を深めていきます。



若者の議会への関心と投票率向上の仕組みづくり  
河村 浩史 座長

ミッションロードマップ2019策定までの経過や、取り組み内容などの詳細はこちらから

クリック to リンク → HP → 市議会からのお知らせ  
→ 大津市議会ミッションロードマップ2019を策定



← ミッションロードマップ 2019完成記者会見の模様をご覧ください

次回

2月通常会議の予定

- 2月21日(金) 本会議 (議案の提案説明)
- 3月3日(火) 本会議 (代表質問)
- 4日(水)～9日(月) 本会議 (質疑・一般質問)
- 11日(水)～13日(金) 予算決算常任委員会 (新年度予算の説明、審議)
- 16日(月) 予算決算常任委員会 (補正予算の説明、審議)

- 3月18日(水) 各常任委員会
- 23日(月) 各特別委員会
- 24日(火) 予算決算常任委員会 (新年度予算・補正予算の討論、採決)
- 26日(木) 本会議 (委員長報告、意見書案の討論、採決)
- 27日(金) 本会議 (議案の討論、採決)

※日程を変更することがありますので、市議会ホームページをご覧ください。

※次回の発行は5月上旬の予定です。